

世界に目を向けよう～今、私たちにできること～

定期学習会の記録

2008/03/01 尾間木公民館

〔参加者〕 大内 佐藤 三浦 安藤 河野 小松原 金子 吉永

■「地球で1秒間にサッカー場1面分の緑が消えている」

- ・実際のデータなんかでわかりやすく示されると、驚きを隠し得ない。絶滅していく動物とか、紙の使用量とか。(河野)
- ・1秒間にサッカー場の面積の森林がなくなると聞き、実際のサッカー場を想像して、驚いた。意識して、もっと保存できるようにできないものか。(大内)
- ・紙の消費量を考えると、一年間で一人木を5本消費している計算になる。(河野)
- ・紙をアフリカの300倍使用しているアメリカ。少しでも減らすことができれば、環境破壊を止めることができるだろう。(佐藤)
- ・この時期ティッシュなどを大量に使ってしまうが、ムダ遣いだなぁと思った。(安藤)

■銀河鉄道の夜について(小松原)

- ・3月28/29/30/31日公演
- ・ジョパンニはカムパネルラがいないと生きていけない。好きなものがなくなっちゃうとだめになってしまう、というのではなく、大切な物がなくなっても後ろを向かずに生きていくこと。前を向いて生きていくことを伝えたい。ジョパンニの成長を見て欲しい。
- ・本当の幸せとはなんだろう？

■自己紹介～幸せについて

■公民館利用団体代表者会議について

- ・3月11日(火) 13:30～15:30 尾間木公民館3F

■JCVの活動について

- ・ペットボトルのふたで、ワクチンを。

■二頭のロバ(お話をつくろう)

- ・ロバはひもでつながっていることに気づいていない。目の前の利益に向かっていってしまう。しかし、気づいて相談することが平和的な解決へとつながる。人間も同じである。知識がなくても、知恵のあるほうが大切。

□次回予定 3月15日(土) ★欠席・遅刻の時は、三浦まで連絡。